

2026年09月04日

地方創生

**「岐阜で健康に、自分らしく働く」
女性異業種交流セミナー&ワークショップの開催について
～岐阜大学との包括連携協定に基づく取組み 第一弾～**

十六フィナンシャルグループ（以下「当社」といいます。）は、2026年9月2日（水）、国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学（以下「岐阜大学」といいます。）との包括連携協定に基づく実践的取組みの第一弾として、「岐阜で健康に、自分らしく働く」女性異業種交流セミナー&ワークショップを開催いたしましたので、お知らせします。

本イベントは、本年8月に岐阜大学と締結した「健康経営およびウェルビーイングの向上に関する包括連携協定」の一環として企画されたものです。地域社会の持続的発展とダイバーシティ推進を目的に、岐阜の地域社会を支える異業種（大学・マスコミ・金融・損保）で働く女性たちが一堂に会し、自分らしい働き方や地域の魅力・課題について対話を行いました。当社は、本セミナー&ワークショップで得られた気づきやネットワークを活かし、今後も岐阜大学をはじめとする地域のパートナーとともに、個々人が心身ともに健康で生き生きと活躍できる環境づくりを推進してまいります。あわせて、地域における「健康経営のモデルケース」の構築に向けた取組みを継続し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 開催概要

日時： 2026年9月2日（水） 16：00～17：15

参加者：国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学

株式会社岐阜新聞社

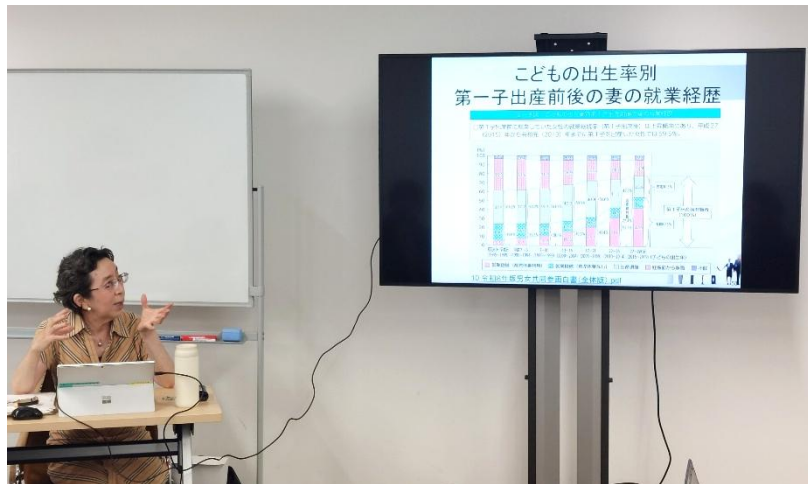
東京海上日動火災保険株式会社

株式会社十六フィナンシャルグループ（女性プロジェクトチーム「Jewelja」）

2. 当日の様子

【第1部：講義】

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 副学長 大藪 千穂 氏を講師にお招きし、「男女共同参画・女性が自分らしく働く環境づくり」と題してご講演いただきました。講義では、当地域における女性活躍の現状やアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）の払拭、組織としての健康経営・ウェルビーイング推進の重要性について学術的知見を交えてお話いただきました。



〈講義の様子〉 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 副学長 大藪 千穂氏

【第2部：ワークショップ】

参加者がグループに分かれ、「自分が思う『健康で自分らしく働く』とは？」および「異業種から見る『岐阜で働く魅力』と課題」の2つのテーマで意見交換を行いました。現場で活躍する女性たちのリアルな視点から、男性育休の質の向上やライフイベントとキャリアの両立、働き方の柔軟性、地元・岐阜で働く魅力などについて活発な対話が行われ、異業種ならではの新しい気づきや課題を共有する有意義な場となりました。



〈ワークショップの様子〉

以 上